

# さいわい

石心会川崎3事業所  
合同広報誌  
第2号



発行人：石井映禧  
編集：3事業所広報委員会

社会医療法人財団 石心会

<http://www.sekishinkai.or.jp/>

**川崎幸病院**

〒212-0021 川崎市幸区都町39-1 TEL：044-544-4611(代)

**川崎幸病院 中原分院**

〒211-0021 川崎市中原区木月住吉町22-1 TEL：044-433-4343(代)

**川崎幸クリニック**

〒212-0016 川崎市幸区南幸町1-27-1 TEL：044-544-1020(代)

猛暑が続きますね。みなさん、体調はいかがですか。

「さいわい」(石心会川崎3事業所合同号)をお届けします。今号では、川崎幸病院が力を注いでいる救急医療の中心部門である救急部をご紹介します。

## 川崎幸病院の救急体制について

川崎幸病院の救急部は高まる救急医療へのニーズに応えるため、平成20年4月に従来体制を大きく再編、スタートしました。

当時、救急医療の崩壊が叫ばれる中であって、川崎幸病院においても救急車受入能力の限界などから、結果として、救急受入ができないケースが増加していました。こうした問題を解決し、地域医療の要とも言える救急医療体制を充実させ、救急搬送患者を可能な限り受け入れる。これを目的に救急部の再編が行われたのです。

我々が掲げた命題は次の三つ。「断らない救急」「救急は医療の原点」「専門医でなくともできる救急医療」(まずは初期治療を優先、必要に応じて領域ごとの専門医師が治療する)です。そのため、従来の各科の縦割り型救急の限界を解消し、これに代わる総合的な院内救急システムを構築することが急務と考えました。

新しい体制における大きな特徴のひとつはERドクターと呼ばれる救急専従医師を新たに設けたことです。これは領域ごとの専門医としてではなく各診療科を横断的にすべて診療する総合的医師です。救急患者のすべてをまずERドクターが速やかに初療し、中等症、重症の患者さんについてはそれぞれ必要な領域の専門科医師に委ねるといったものです。

もう一つの特徴はEMT科というものが発足したことです。EMTとはEmergency Medical Technicianの略で、日本では救急救命士を指します。この救急救命士のチームが救急コーディネーターとして機能してくれるようになったことで、医師、看護師がいっそう救急医療に集中できるようになりました。

これらの結果として、川崎幸病院の2009年度救急受入件数は5,195件に達し、これは前年比で6.0%の増、前々年比では33.8%増もの伸びを示しており、2009年度における川崎市立川崎病院(733床)に次ぐ数字となりました。

このような成果をあげたのも川崎幸病院が救急医療を中心に動いていること、職員に「救急医療は川崎幸病院の使命である」との意識付けができたこと、川崎幸病院の各科に救急医療に関しての共通理念があり、隔壁がないこと、救命/初療治療をERドクターが行い、後治療は専門科に委ねたことだと思われます。

今後は更なる救急医療の質を高め、地域医療に貢献していきたいと存じます。



川崎幸病院  
救急部長 後藤 学  
(ごとう まなぶ)

## 川崎幸病院の救急医療

当院は高度専門医療と救急医療を柱とするアクティビティの高い急性期病院です。その柱のひとつである救急患者の初療(診断、初期治療、トリアージ)を担当するのが救急部です。医師が専門を問わずに横断的に初療するER型の救急です。

川崎幸病院救急部は重症救命医療を必要とする患者さんから、徒歩で来られる軽症救急患者さんまで救急医療全般を診療対象とし、24時間365日年中無休で地域の方々の急病に対応しています。

みなさんは、ご自身、もしくはご家族が急病になったときに次のようなことで困ったことはありませんか？

例えば…

- 「救急診療を受けたい」と思った時に「どこの病院に行ったらいいかわからない」と不安を感じる
- 近くの病院に電話で相談したら、「専門医がないので他の病院に行くように」と言われた
- 救急車を呼んでから、なかなか収容先の病院が見つからなかった
- 診療を頼もうとした病院から「軽症の患者さんは診療しない」「重症の患者さんは診療できない」と言われた。

当院はこのような場合にも、地域の患者さんのニーズに応えられる救急医療を提供しています。

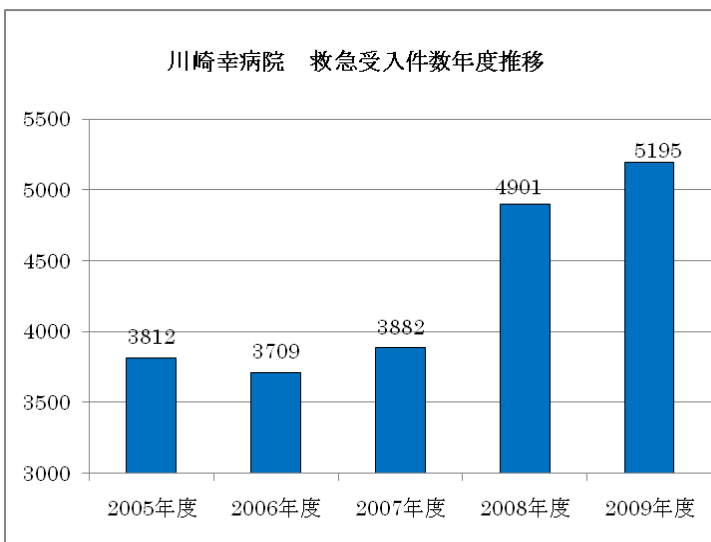
### ◇救急部の特色

- 医師の専門を問わずに患者の受け入れを行っています。
- 年間5000台を超える救急車を受け入れており、昼夜休日を問いません。
- 救急部は救急初療室1室、診察室3室、軽症処置室4床、ホールディングルーム2床を有しており、初療、経過観察、入院をスムーズに行います。

川崎幸病院では年間1500件以上の手術が行われていますが、そのうち300件ほどが緊急手術です。

また、高性能CTスキャン、MRI検査、心臓カテーテル検査、脳血管撮影、内視鏡検査(胃カメラ、大腸ファイバー)、血液検査などの検査も常時可能です。

### 救急受入件数年度推移グラフ



### ◇救急部が扱う主な病気

「小児救急、婦人科、精神科救急」を除く救急疾患全般

### ◇スタッフ紹介

救急部部長 後藤 学(ごとう・まなぶ)

1989年 日本医科大学卒業 外科専門医

救急部副部長 三村 琢也(みむら・たくや)

1996年 慶応大学医学部卒業 救急専門医

看護師:24名

看護科長 吉村まり子(よしむら まりこ)

EMT(救急救命士)11名

## EMT 科から

私の所属する EMT 科は、救急体制の充実によって「断らない救急」を実践することを目的として、平成 20 年に設置されました。主な業務は救急車の受入れや救急医療における診療介助、転院先手配、当院救急車で  
の搬送業務、BLS（Basic Life Support：特殊な器具や医薬品を用いずに行う心肺蘇生法）の教育等で、現  
在は 11 名の救急救命士が在籍、日夜、川崎幸病院の救急医療に従事しています。日本の医療施設で救急救命  
士を救急体制の中で積極的に活用し、救急医療の充実につなげている例はまだ少なく、川崎幸病院のこの試  
みは注目されているところです。川崎幸病院は医療機能、救急機能を拡充して、2012 年春に新築移転しま  
すが、この時には救急車の受入能力も一段と大きくなります。私たち EMT 科は今後も勉強と研鑽を積み、地  
域の救急医療に貢献できるよう頑張っていく所存です。

(EMT 科主任 大橋聖子)

## お願い

当院は川崎市の救急中核病院・高度急性期病院として、川崎  
市内医療機関の中でも有数の救急搬送を受け入れています  
が、何分、現在の病床数には限りがあるため、時として、地域  
住民の皆様のご要望に十分お応えできない場合があります。  
そのため、より多くの患者さんの診療要請に応えられるよう、  
初療後に、当院と一体的な診療体制を組んでいる川崎幸病  
院中原分院や近隣の病院の連携医療機関への転院をお願  
いすることがあります。あらかじめご了解願います。

## 川崎幸病院救急部スタッフ



## 川崎幸病院中原分院から

### より充実した診療体制

4 月に泌尿器科専門の林医師が院長に就任、併せて外来枠を充実し週 6 日  
の診療体制を敷き、各科ともにより充実した診療体制となりました。

☆橋本善弘医師

平成 1 年東邦医大卒。消化器内科、内視鏡担当（月、火、木、金、土）

☆柴田祥子医師（左上写真）

平成 15 年東邦医大卒。消化器内科、内視鏡担当（月、水、金）

☆石川覚之医師（左中段写真）

平成 16 年山梨医科大学卒。泌尿器科（月、水、土）

☆野田泰照医師（左下段写真）

平成 11 年香川医科大卒。泌尿器科（火、木）

☆上野明彦医師：平成 20 年聖マリアンナ医大卒。循環器科（火）



# 石心会の「理念」「基本方針」「患者の権利」

石心会グループは公益医療における使命を果たすため、次の「理念」「基本方針」「患者の権利」を掲げています。

## ◇理念

医学的根拠に基づく高度な医療／患者主体の医療／地域に密着した医療

## ◇基本方針

医学知識、医療技術、診療態度の向上／地域ニーズに基づく医療の実践／安全管理の徹底／地域連携による最適な医療／患者さんの意思と人権の尊重／災害救援活動への積極的な参加／万全なる個人情報の管理／地域文化向上への貢献

## ◇患者の権利

- ・個人として常にその人格が尊重され。良質な医療を平等に受けることができます。
- ・ご自分が受ける治療法、検査の有効性や危険性、他の治療法の有無についてわかりやすい言葉で納得できるまで説明を受けることができます。
- ・当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師、歯科医師の意見を参考にすることが出来ます。
- ・十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療法などを自ら選択することができます。
- ・ご自分の診療記録の開示を求めることができます。
- ・個人の情報は保護され、プライバシーは尊重されます。

## イベント・行事のお知らせ

### 川崎幸病院中原分院

#### 病気予防と健康維持のための健康講座(聴講無料)

平成22年8月21日(土)「おいしく食べて元気な毎日を～介護予防のための食生活～」

川崎幸病院中原分院栄養科 管理栄養士・田内直恵

平成22年9月11日(土)「我が子の具合が悪いときに～落ち着いて対処するには～」

川崎幸病院 EMT 科 救急救命士・蒲池淳一

### 川崎幸病院中原分院「医療祭」

#### 昨年、大好評をいただいた「医療祭」開催、今年も開催します。(入場無料)

平成22年8月8日(日):10時～15時

色々なコーナーを揃えて分かりやすく医療を感じて頂きます。

<コーナー紹介>

◇Let's AED! これでみんなも救命士 ◇ミニ健康チェック ◇くすりやさんへようこそ

◇福祉用具展示～見て、触って、体験しよう～ ◇余分3兄弟とさようなら ◇内視鏡検査の秘密・放射線検査にふれてみよう ◇GoGo救急車～ミドレンジャーと乗車体験～

◇猫背だよ! 全員修正!! ◇超音波体験、臨床検査クイズ

◇医療機器展示、ビデオ映写

### 川崎幸クリニック

※お参加申し込みは川崎幸クリニックにお問い合わせください。

電話:044-544-1020

8月27日(金) 気功教室

9月16日(木) 心理相談室公開講座

9月23日(木) 血友病勉強会



大好評の中原分院「医療祭」、今年も開催します。